

第 15 回 ウルスラ英智イングリッシュコンテスト 暗唱課題〈A②〉

題名

Jack and Jill

Jack and Jill went up the hill

to fetch a pail of water.

“Slow down, Jack!” called Jill from behind.

“I will, I will” said Jack.

He marched ahead with a giant grin—

Then suddenly—SLIP!

Down rolled Jack with a bumpity-bump,

Flip-floppity-FLIP!

“My head!” cried Jack. “My poor red cap!”

Jill rushed down with worry,

but WHOOSH went Jill into the mud—

“Aaaah! Why did I hurry?!”

Wet from their caps to their socks,

Jack and Jill burst out laughing

as they picked themselves up off the rocks.

第15回 ウルスラ英智イングリッシュコンテスト 暗唱課題〈A②〉

参考資料

『ジャックとジル』

ジャックとジルは、おかにのぼった。
バケツでみずをくむために。

「ジャック、ゆっくり！」と、ジルがうしろからさけぶと、
「だいじょうぶ、だいじょうぶ！」と、ジャックはいった。

ジャックは、にこにこ さきへいく。
すると、とつぜん——つるっ！

ジャックは、おかをころがった。
どたん！ ぴよこん！ ごろごろり！

「いたた！ あたまが！」
ジャックがさげんだ。

「あかいぼうしも よごれちゃった！」

ジルは、しんぱいしておいかけた。
でも、ビューン！ あしがすべって、どろのなか——

「きゃああ！ いそぎすぎた！」

ぼうしから くつしたまで びっしょびしょ。
ジャックとジルは、おおわらい。
いわから おきあがったとさ。